



22

# 谷瀬橋

奈良県 十津川村

日本一のつり橋。

元来は地域住民により架橋された生活橋。



十津川村は、奈良県の南端に位置し、東部の大峰山地と西部の伯母子山地の間を深いV字谷を刻んで流れる十津川沿いの集落が点在する山村である。谷瀬橋は、この十津川をはさんだ上野地と谷瀬の集落を結ぶ全長二九八メートル、幅二メートル、川面からの高さ五四メートルの鉄線吊橋である。

元来、両集落間の通行は、丸太の一本橋や渡し舟などにより行われてきたが、昭和二十九年に三〇〇万円の住民負担により、念願の谷瀬吊橋が架橋された。

その後、昭和四十六年に村道に移管され、毎年渡り板などの維持補修を行い、安全対策に万全が期されている。

谷瀬橋は、この形式では日本一のつり橋であり、重要な生活橋として利用されるとともに、渡るにつれ、前後左右に動くスリルある橋として、村を訪れる観光客の人気を集めている。

## データボード

■所在地  
奈良県吉野郡十津川村  
谷瀬

■応募者  
十津川村役場  
☎07466-2-0001